

日本園芸療法学会

News Letter No.20



2021年4月10日発行

日本園芸療法学会事務局

〒550-0001 大阪市西区土佐堀1丁目4-8 日栄ビル703A

有限会社あゆみコーポレーション内

E-mail : office@jht-assc.jp

1. 理事長挨拶

浅野房世

ヨーロッパでは、イースター(復活祭)の日程が早い年は「春が早い」と言われます。イースターは、春分の日を過ぎて最初の満月の次にくる日曜日です。今年は4月4日です。東京では、すでに春分の日には桜は葉桜となりました。桜だけでなく、コブシ・モクレン・利久梅・レンギョウ、雪柳、その他多くの球根植物も一気に春分を境に花開きました。

一年前は、緊急事態宣言が発令されており、「花見の我慢は今だけ」と思っていました。今もなお状況に抜本的な変化はありません。今年も、それぞれが、COVID-19を踏まえて、春が過ぎゆくのを眺めることとなりました。

今までに経験したことのないハードルが目の前に置かれ、もう昔には戻れず、“ニューノーマル”という新しい言葉も生まれています。園芸療法においては、何がニューノーマルなのでしょう。

学生の臨床指導は軒並み中止。収穫物の試食禁止。何よりも、対象者と対峙することが禁止となりました。しかし、その中でも創造力を駆使して、新しい園芸療法が、そこかしこで沸き起こり始めているようです。詳細は13号学会誌に送ることとします。

さて、緊急事態宣言が発令されたり解除されたり・・・、今もなお沈静化が見られません。その中で、12月には大阪で園芸療法大会が開催されます。昨年と同じ轍は踏まないようにハイブリッドで開催される予定です。ITを駆使する大会運営は、後戻りはできないでしょう。

今まで参加できなかった会員の、距離と時間と経費のハードルを一気に押し下げ、誰もが共通の情報にアクセスできるようになったことは、COVID-19禍の唯一の恩典かもしれません。

リアルで参加できる方はもちろんリアルで参加して交流を深めてください。今までは、地方にいるから「遠くて行けない」「仕事が忙しくて時間がない」と思われていた会員の皆さんには、Web参加で情報を共有できればと思います。ふるってご参加ください。

2. 第13回 日本園芸療法学会(2021年度大会)のご案内

大会長 石神洋一(NPO たかつき 代表理事 デイサービスセンター晴耕雨読舎 所長)

昨年度の大会は新型コロナウイルスのため中止となり、その代わりとして11月22日日曜日午前中に「園芸療法のいま/ウィズコロナアフターコロナの園芸療法」をテーマに「日本園芸療法学会2021年度大会プレ大会」を開催いたしました。

初めてのオンライン形式の大会でしたが、150名を越える参加があり、コロナ禍でも仲間が集まって情報共有をすることの大切さを感じました。

2021年度の大会テーマは「園芸療法の未来を拓く」です。

基調講演、口述発表、ポスターセッションに加え、会員の皆さんが参加できる写真展示「私の園芸療法 自慢の一枚」や、昨年度から続いている各地のブロック会議で議論された内容を発表する「園芸療法未来会議（各地からの発表&シンポジウム）」ワークショップ、現場見学会（デイサービスセンター晴耕雨読舎・40人限定）など、参加者の皆さんが「来てよかった」「みんなががんばってるから、私も明日からがんばろう」と勇気を持って帰れる参加型の大会にしたいと考えています。

大会はコロナ感染予防を考えて、会場での開催とオンライン配信を併せた「ハイブリッド」開催にしようと考えています。しかし、今後の感染拡大の状況やそれに対する国や各自治体の方針など予測できない要素はたくさんあります。場合によってはオンラインのみの開催になることも想定しながら準備を進めています。開催形式の変更などについては、学会ホームページを通じて皆様にお知らせします。ホームページにて確認をお願いいたします。

【大会概要】

日 程：令和3年12月4日（土）・5日（日）

場 所：愛仁会看護助産専門学校（大阪府高槻市古曾部町1丁目3-33 JR高槻駅から徒歩5分）

大会長：石神洋一（特定非営利活動法人たかつき 代表理事）

大会副会長：浅野房世（日本園芸療法学会 理事長）

大会テーマ：「園芸療法の未来を拓く」

◆スケジュール

大会第1日目：12月4日（土）

11：00～13：00 日本園芸療法学会理事会（5階視聴覚室）

12：00～13：00 開場・受付（参加者受付・「園芸療法私の一枚」写真受付→展示）

13：00～13：15 開会式 大会長挨拶 石神洋一（特定非営利活動法人たかつき代表理事）
学会理事長挨拶 浅野房世（日本園芸療法学会理事長）

13：15～14：15 基調講演Ⅰ 「社会における園芸療法の価値」
講 師：濱田健司（JA共済総合研究所）

14：30～16：00 基調講演Ⅱ 「自分の存在意義を自ら現場でつくる～ひとり専門家としてなくてはならない存在になる～」
講 師：森愛音（あいね）（四国こどもとおとなの医療センター専属アートディレクター/
特定非営利活動法人アーツプロジェクト理事長）

16：00～17：15 パネルディスカッション「社会の中で園芸療法をなくてはならないものにする」
パネリスト：濱田健司（JA共済総合研究所）

森愛音（四国こどもとおとなの医療センター専属アートディレクター）
石神洋一（特定非営利活動法人たかつき代表理事）

司 会：未定

大会第2日目：12月5日（日）

8：30～11：00 現地見学会（デイサービスセンター晴耕雨読舎 40名限定 バス移動）※オンライン配信はなし

9：00～11：00 現場で生きるワークショップ ※オンライン配信なし

9：00～11：00 口述発表 ※オンライン配信

11：00～12：00 ポスターセッション ※オンライン配信

12：00～13：00 総会と昼食

「園芸療法自慢の一枚」投票

- 13：00～16：00 園芸療法未来会議
第一部 各地域ブロック（7ブロック）代表者による地域ブロック会議についての発表
第二部 園芸療法の未来へのシンポジウム
コーディネーター：吉長成恭（広島国際大学教授/日本園芸福祉普及協会理事長）
シンポジスト：地域ブロック代表者7名
浅野房世（日本園芸療法学会代表理事）
石神洋一（特定非営利活動法人たかつき代表理事）
第三部 園芸療法の未来への提言
- 16：00～16：15 「園芸療法 自慢の一枚」投票結果発表 表彰式
16：15～16：30 閉会式

◆大会参加申し込み

1) 事前参加受付

期 間：2021年7月1日（木）～11月14日（日）

申 込 先：学会ホームページ→大会案内→参加申し込みフォームよりお申し込みください

2) 大会参加費 等（※オンライン参加も同額）

正 会 員：事前申込4,000円、当日5,000円

学 生：事前申込2,000円、当日3,000円

非 会 員：事前申込5,000円、当日6,000円

※会場周辺は高槻駅に隣接しているので、飲食店など多数あります。会場内で食事を持ち込めるのは視聴覚室1室のみとなります。ご注意ください。

3) 大会参加費の振込先

銀行支店：りそな銀行 高槻支店

口座番号：普通預金 0462951

口座名義：日本園芸療法学会高槻大会実行委員会（ニホンエンゲイリョウホウガッカイタカツキタイカイジツコウイインカイ）

※ご注意 学会口座と大会口座は別口座です。大会参加費と同時に年会費を振り込むことはできません。手数料は各自ご負担ください。

4) 大会事務局

特定非営利活動法人たかつき 代表理事 石神洋一

〒569-1051 大阪府高槻市原 2235 番地 デイサービスセンター晴耕雨読舎内

e-mail: ishig@npo-takatsuki.org Tel:072-689-9112 Fax:072-658-1012

◆演題登録の申し込み、研究発表要旨原稿の送付

1) 演題登録の申し込みについて

2) 演題登録期間：2021年7月1日～20日

発表を希望される方は、申込期間前に学会ホームページに示す研究発表申込書に必要事項（氏名・所属・発表形式の希望等）をご記入の上、下記の発表要旨担当宛に e-mail、郵送、Fax 等でお送りください。E-mail の場合は、同内容をメール本文に記していただければ結構です。追って演題登録の受付確認をご連絡します。

なお、発表者もしくは筆頭者は本学会会員であることが条件になります。また、英語での発表も受け付けています。

3) 研究発表要旨原稿の送付について

原稿締切：2021年8月1日～20日

演題が受理された方は、学会ホームページに示す要領で作成した研究発表要旨原稿を原稿締め切り日までに事務局まで e-mail でご提出ください。

◆日本園芸療法学会 2021 年大会実行委員会

実行委員長：石神洋一（特定非営利活動法人たかつき 代表理事）

副委員長：浅野房世（日本園芸療法学会理事長）

実行委員：中西保太郎（NPO 法人園芸療法研究会西日本理事）

実行委員：奥田由味子（ガーデナー/園芸療法士）

実行委員：石神裕美子（特定非営利活動法人たかつき/園芸療法士）

◆宿泊施設について

高槻駅周辺はホテルの数が限られます。京都駅や大阪駅までは電車で 20 分程度です。各自で早めにご予約ください。

※ 昨年のプレ大会から引き続き、日本全国を「北海道」「東北・北関東」「関東」「中部・北陸」「関西」「中四国」「九州沖縄」の 7 つに分けた「地域ブロック会議」での議論を継続していきます。大会 2 日目の園芸療法未来会議での発表に向けた話し合いは 7 月ごろからはじまります。参加者募集を学会ホームページやメール（メール登録をしている会員）にてお知らせします。

各地域ブロックでは、プレ大会後に「地域ブロック会議をどうするのか？」と参加メンバーで話し合いを行いました。月 1 回程度の会議を継続することでお互いの悩みの共有やモチベーションアップにつなげる機会とした取り組みや、実践者の活動報告会を行うなど、活発に活動を継続しています。

一緒に園芸療法の未来を考えてくれる方、ぜひ仲間に入ってください。

3. 第16回登録園芸療法士 認定試験の実施結果

資格審査委員長

日程：1 次試験（筆記）2021 年 2 月 13 日（土）兵庫県立淡路景観園芸学校

2 次試験（面接）2021 年 2 月 21 日（日）安保ホール（名古屋市）

| 資格名称 | 試験内容 | 受験者 | 合格者 |
|---------|-------------------------|------|------|
| 園芸療法士 | 一次試験：書類審査・筆記 二次試験：面接 | 15 名 | 14 名 |
| 上級園芸療法士 | 書類審査・面接 | 0 名 | 0 名 |

事務局からのお願い

【所属先・住所等の変更について】

引っ越しや転勤などで所属先・自宅住所に変更が生じた場合、特に、2021 年 3 月で卒業された学生会員の皆様は、新所属先または新住所について、必ず事務局（office@jht-assc.jp）までご連絡願います。

【年会費や投稿料の振込みについて】

年会費口座、大会口座、資格審査口座は、すべて別口座です。入金確認後に各種事務作業を行いますので、振込みの際にはお間違えにならないように、お願いします。入金確認ができない場合、事務作業が遅滞しますので、ご留意願います。また、論文投稿料も誤振込が増えております。投稿前に必ずホームページまたは最新の学会誌で投稿料をご確認のうえ、振込用紙には投稿種別と金額内訳を明記ください。